

## 試験研究成果普及情報

部門	花植木	対象	普及
課題名：10月出荷作型に向けた鉢物トルコギキョウ品種			
〔要約〕鉢物トルコギキョウ「サファイアピンクリム」は高温ロゼット症状が発生し難く、寄せ植えすることで10月出荷作型に利用できる			
キーワード：鉢物トルコギキョウ 高温ロゼット症状 品種間差 サファイアピンクリム			
実施機関名	主 査 農林総合研究センター 花植木研究室 協力機関		
実施期間	2013年度～2015年度		

### 〔目的及び背景〕

10月は鉢物の安定した需要と単価が見込める時期であるが、栽培期間が夏季高温期に当たするため、この作期の出荷に適した品目が少ない状況である。そのような中で、鉢物トルコギキョウは新たな鉢物品目として注目されている。

鉢物トルコギキョウの10月出荷作型を検討するにあたり懸念されるのが、生理障害の高温ロゼット症状の発生である。高温ロゼット症状が発生すると生育が著しく緩慢となり、安定した生産が行えなくなってしまう。

切り花トルコギキョウでは高温ロゼット症状の発生し難い品種のあることが明らかとなっている。そこで、10月出荷において高温ロゼット症状の発生し難い鉢物トルコギキョウの品種を選定する。

### 〔成果内容〕

- 1 ロゼット症状の発生には品種間差があり、「サファイア」シリーズ（株式会社エム・アンド・ビー・フローラ）の内、「サファイアピンクリム」は高温ロゼット症状が殆ど発生しない（表1）。
- 2 「サファイアブルーチップ」では切り花品種の高温ロゼット症状を回避する技術として利用されている種子冷蔵処理を行うことで発生を軽減できる。ただし、軽減効果は処理期間が長いほど高くなるが、完全には発生を抑えられない。そのため、「サファイアブルーチップ」に対する種子冷蔵処理の実用性は低い。一方で、「サファイアピンクリム」では種子冷蔵処理の有無に関わらずロゼット症状の発生は少ない（表2）。
- 3 品種の違いに関わらず、10月開花作型の株は5月開花作型に比べると草丈が短く、株幅が小さく、側枝数が少ないために花蕾数も少ない（表3）。
- 4 「サファイアピンクリム」は高温ロゼット症状が殆ど発生しないことから1鉢に複数株を植え付けても生育が揃う。（表4、写真1）。

[留意事項]

「サファイアピンクリム」は寄せ植えとすることでボリュームのある、出荷に適した品質を満たすことができる1鉢に植え付ける。植え付け株数は4号ポットであれば3株程度、5号ポットであれば5株程度が適していると考えられる。

[普及対象地域]

県内全域の鉢物生産者

[行政上の措置]

[普及状況]

2戸

[成果の概要]

表1 種子冷蔵処理の有無が鉢物トルコギキョウ「サファイア」シリーズのロゼット株率に及ぼす影響

試験年度	サファイアピンクリム		サファイアブルーチップ		サファイアブルー	
	種子冷蔵	ロゼット株率 (%)	種子冷蔵	ロゼット株率 (%)	種子冷蔵	ロゼット株率 (%)
25	有	0.0	有	11.1	有	11.1
	無	0.0	無	100.0	無	100.0
26	有	0.0	有	0.0	-	-
	無	0.0	無	0.0	-	-
27	有	-	有	75.0	-	-
	無	0.0	無	91.7	-	-

注1) 25年度：播種；平成25年6月4日 鉢上げ；7月20日（4号ポット）

26年度：播種；平成26年5月26日 鉢上げ；7月8日（5号ポット）

27年度：播種；平成27年5月28日 鉢上げ；8月11日（5号ポット）

2) 種子冷蔵：各年度とも播種日の30日前から10℃、暗黒条件で処理した

3) ロゼット株率：各年度とも10月30日時点で抽台していない株をロゼット株として算出した

4) 「サファイアピンクリム」の平成27年度試験は種子冷蔵有区を設けなかった

5) 「サファイアブルー」は平成25年度のみ試験を実施した

表2 種子冷蔵処理日数の違いが鉢物トルコギキョウ「サファイアピンクリム」及び「サファイアブルーチップ」のロゼット株率に及ぼす影響

品種	種子冷蔵処理日数（日）		
	0	30	50
サファイアピンクリム	0.0	0.0	0.0
サファイアブルーチップ	91.7	75.0	50.0

注1) 表中の数値はロゼット株率（%）を示す

2) ロゼット株率：平成27年11月30日時点で抽台していない株をロゼット株として算出した

3) 播種：平成27年5月28日 鉢上げ：8月11日（5号ポット）

4) 冷蔵処理日数：30日区は4月28日～5月28日、50日区は4月8日～5月28日間を10℃、暗黒条件とした

表3 5月開花及び10月開花作型における鉢物トルコギキョウ「サファイアピンクリム」及び「サファイアブルーチップ」の草姿

品種	作型	3輪開花日	草丈 (cm)	株幅 (cm)	側枝数 (本)	花蕾数 (個)
サファイア	5月開花	5月10日	31.8	28.6	10.5	67.6
ピンクリム	10月開花	10月16日	22.8	15.3	4.1	10.4
サファイア	5月開花	5月23日	31.4	31.0	9.7	75.3
ブルーチップ	10月開花	10月31日	21.0	18.3	4.0	10.0

注1) 5月開花作型：平成24年10月12日播種、12月26日鉢上げ（5号ポット） 15℃加温

10月開花作型：平成25年6月4日播種、7月20日鉢上げ（5号ポット） 無加温

2) 「サファイアブルーチップ」の10月開花作型のデータはロゼット株を除いた数値を示す

表4 鉢当たりの植え付け株数の違いが鉢物トルコギキョウ「サファイアピンクリム」の草姿に及ぼす影響

鉢当たりの 植え付け株数 (株/鉢)	3輪開花日	草丈 (cm/鉢)		株幅 (cm/鉢)		花蕾数 (個/鉢)	
		平均値	標準誤差	平均値	標準誤差	平均値	標準誤差
3	10月21日 ±2.1	19.3	±0.7	23.4	±0.4	8.5	±1.1
5	10月19日 ±2.8	20.1	±0.6	25.3	±0.4	8.8	±0.5

注1) 表中の数値は平均値±標準誤差を示す

2) 播種：平成27年5月28日 鉢上げ：平成27年8月11日（5号ポット）

3) 3輪開花/鉢時点の鉢当たりの数値



写真1 鉢当たりの植え付け株数の違いが「サファイアピンクリム」の草姿に及ぼす影響

注1) 写真左から5株/鉢、3株/鉢、1株/鉢

2) 5株/鉢、3株/鉢は平成27年5月28日播種、平成27年8月11日鉢上げ（5号ポット）

1株/鉢は平成25年6月4日播種、7月20日鉢上げ（4号ポット）

[発表及び関連文献]

平成28年度試験研究成果発表会（花植木部門Ⅱ）

[その他]